

政策番号	10	政策分野	農林業
------	----	------	-----

**基本方針** 高齢化や後継者不足，農地や森林の荒廃進行に対処するため，職業として魅力ある農林業を再構築し，その魅力を発信することによりさまざまな担い手を確保する。  
また，農林業のもつ多面的機能の維持と発揮により，資源循環型産業として社会や環境に貢献するとともに，市民の農林業に対する期待にこたえるため，市民の農林業への参画や農林業を通じた自然とのふれあいの機会を創出していく。

担当局	産業観光局
-----	-------

共管局	
-----	--

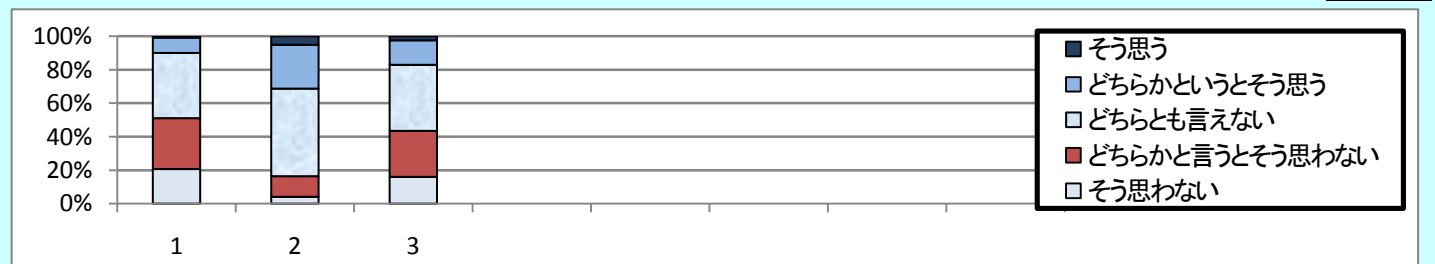
**政策の評価**

**1 客観指標評価**

指標名	23年度 評価値	32年度 目標値	年 度	23 年 度	24年度評価				
					前 回 値	最 新 値	目 標 値	達 成 度	評 価
1 農業粗生産額(百万円)	14,834	18,000	-	a	14,834	15,438	16,982	90.9%	a
2 林業粗生産額(百万円)	775	950	-	a	775	589	787	74.8%	b
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>客観指標総合評価</b>				<b>a</b>	<b>a</b>				

**2-1 市民生活実感評価**

番号	設問	評価		
		年 度	23年 度	24年 度
1	京都の農林業が魅力を増し，後継者や新たな担い手が育っている。	-	d	d
2	京都の農林業は，環境に負荷をかけない栽培の取組や森林の整備を通して，地域社会に役立っている。	-	c	c
3	市民農園や森林を守る運動，学校の体験学習などにより，京都の農林業が身近になってきている。	-	d	d
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
<b>市民生活実感調査総合評価</b>			<b>d</b>	<b>d</b>



## 2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

年度		23年度		24年度	
順位	%	順位	%	順位	%
-	-	24	7.5%	25	7.0%

## 3 総合評価

B	政策の目的がかなり達成されている		
	<p>【客観指標】・日本全体で農業粗生産額が減少傾向にある中、本市においては、中山間及び都市的農業地域における農産物の生産拡大等の取組により、前年度と比較して生産額が増加し、昨年度に引き続きa評価となった。</p> <p>・林業粗生産額について、日本全体の粗生産額は前年度と比較して若干回復したものの、本市においては、材木市場の流通価格の下落等の市況の影響から、前年度と比較して生産額が減少し、b評価となった。</p> <p>【市民の実感】・市民の実感については、全体として昨年度と同様の評価となった。</p> <p>・農林業の地域社会における有用性については「どちらとも言えない」との回答が多数となったほかは、やや否定的な評価となっており、農林業を身近に感じられていない状況がうかがわれる。</p> <p>【総括】・客観指標が市民の実感を上回る結果となった。</p> <p>・農林業の多面的機能などを市民に発信する余地はうかがわれるものの、産業として魅力ある農林業の構築に向けた取組は概ね進捗している。</p> <p>・こうしたことを総合的に勘案し、この政策の目的は、かなり達成されていると評価する。</p>	23年度	B
		年度	-

### 今後の方向性の検討

#### <この政策を構成する施策とその総合評価>

施策番号	施策名	評価結果		参照ページ
		23	24	
1001	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成	-	B	123
1002	環境や社会に貢献できる農林業の育成	-	B	125
1003	市民との共汗で築く農林業	-	B	127

#### <今後の方向性>

- ・農林業の魅力創出で多様な担い手が育つ環境の整備に向け、京都らしい農林業の振興や新規就農者の育成、木質ペレットの需要拡大、有害鳥獣による被害解消に向けた抜本的な取組を推進する。
- ・農林業が環境や社会に貢献できるよう、木質ペレットの需要拡大、四季の彩りが感じられる三山の再生を目指した取組など、農林業の多面的機能をまちづくりに活用する。
- ・市民の農林業への参加と理解の促進に向け、農林業に触れる機会の創出や関係団体等との連携による農地・林業の保全、食文化の継承など食育活動との連携を図る。

政策名	10	農林業
-----	----	-----

指標名	農業粗生産額（百万円）
-----	-------------

担当部室	農林振興室	連絡先	222-3351
------	-------	-----	----------

### 1 指標の説明

市内農業によって得られた年間の粗生産額

### 2 指標の意味

産業として魅力があり、環境や社会に貢献するとともに、市民参画が推進された農林業の構築状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

### 4 数値

10年後の（平成32年度） 目標値	平成23年度評価値 14,834	平成32年度目標値 18,000	根拠 京都市農林行政基本方針の平成31年度目標値
----------------------	---------------------	---------------------	-----------------------------

	前回数値 21年度	最新数値 22年度	推移	数値	単年度目標値 根拠	達成度
	数値	14,834			15,438	

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	18,000	31年度	85.8%	根拠 京都市農林行政基本方針	

### 5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が  
a：80%以上  
b：60%以上～80%未満  
c：40%以上～60%未満  
d：20%以上～40%未満  
e：20%未満

### 6 基準説明

当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

	23	24
-	a	a

指標名	林業粗生産額（百万円）
-----	-------------

担当部室	農林振興室	連絡先	222-3351
------	-------	-----	----------

### 1 指標の説明

市内林業によって得られた年間の粗生産額

### 2 指標の意味

産業として魅力があり、環境や社会に貢献するとともに、市民参画が推進された農林業の構築状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

### 4 数値

10年後の（平成32年度） 目標値	平成23年度評価値 775	平成32年度目標値 950	根拠 京都市農林行政基本方針の平成31年度目標値
----------------------	------------------	------------------	-----------------------------

	前回数値 21年度	最新数値 22年度	推移	数値	単年度目標値 根拠	達成度
	数値	775			589	

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	950	31年度	62.0%	根拠 京都市農林行政基本方針	

### 5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が  
a：80%以上  
b：60%以上～80%未満  
c：40%以上～60%未満  
d：20%以上～40%未満  
e：20%未満

### 6 基準説明

当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

	23	24
-	a	b